

東北大学附属図書館報

木這子



BULLETIN OF
THE TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

医学分館入退館管理システムの運用について

1. システム運用開始日

平成6年5月9日（月）より

2. 利用資格

- ① 本学に在籍する教職員、学生
- ② 星陵地区の講座・部門等の長が認めた学外研究者
- ③ 分館長が認めたもの

3. 「入館証」の登録

医学分館を利用しようとする利用者は「入館証」（磁気カード）の登録が必要です。

ただし、その日のみ利用する場合は「特別入館証」をお貸ししますので、お帰りの際に返却してください。

4. 利用時間

(1) 開館日：

全学の教職員 医学部、歯学部の大学院学生・学部学生	月曜日 から 土曜日 9時 から 24時 (祝日及び振替休日も利用できます)
医学部、歯学部以外の大学院学生 ・学部学生 医療技術短期大学部学生 「特別入館証」で利用する者	月曜日 から 金曜日 9時 から 24時 (祝日及び振替休日は利用できません)

(注意) 時間外(平常時20時以降、夏季期間17時以降、土曜日)の出入りは地下道からとなります。

(2) 休館日：日曜日、年末年始

(この日はシステムが停止し、分館は閉館されます。臨時休館についてはその都度連絡します。)

5. 窓口業務時間

平常時(夏季期間以外)	月曜日 から 金曜日 9時 から 20時
夏季期間(8月1日から8月31日)	月曜日 から 金曜日 9時 から 17時

(注意) 土曜日、祝祭日・振替休日、医学分館臨時休館日の窓口は閉鎖されます。

6. 「入館証」の利用期間

対 象 者		利 用 期 間	交付する入館証等
(1) 本学の教職員		在 籍 期 間	入 館 証
(2) 本学の学生			
(3) 本学の名誉教授			
(4) 非常勤講師，医員，医員（研修医）， 大学院研究生，学部研究生，科目等履修生等		1 年 （在籍期間が1年未 満の者にあつては， その期間）	入 館 証
(5) 国立大学図書館間相互利用実施要項に基づく 共通閲覧証を提示した他の大学の研究者		当 日	特別入館証
(6) 本学の元教職員			
(7) 本学の卒業生			
(8) 分館長 が特に 認めた 者	①星陵地区の講座・部門等の長が認めた 学外研究者（「入館証登録申請書」に 講座・部門等の長の認印が必要）	1 年	入 館 証
	②その他	当 日	特別入館証

（注）利用期間が1年の者の年度途中での登録・更新は，その年度の3月31日までとします。

7. 利用上の注意

①図書館利用規則，利用上の注意を守って利用してください。

館内は飲食禁止，禁煙となっておりますので厳守してください。

②資料を貸出し手続きしないで持ちだそうとすると，アラームが鳴り自動ドアは開きません。その場合は資料を返却台へお返しください。

③月曜日から金曜日の20時以降，および土曜日に室内が消灯している状態で最初に入館されると1階の室内等が自動的に点灯されます。

2階，3階を利用する場合は利用者自身で利用する階の電灯のスイッチを入れてください。スイッチは階段を上った突き当たりの壁の裏側にあります。スイッチボックスの左上のスイッチ（n階全部灯スイッチ）を押すとその階の全体が点灯します。

帰るときは他に利用者がいないという状態をシステムが判断し自動的に消灯します。

④情報検索コーナーは24時まで利用できますが，24時近くになりましたならばなるべく早めに終了してください。（T-LINE S検索は20時まで）

⑤カード式自動ドアは24時にシステムによってスイッチは切られ動作しなくなり出られなくなりますので、24時近くになりましたならば早めに退館されるようお願いいたします。時間は厳守してください。

⑥開いている窓は閉めて帰るようご協力ください。

8. カード式自動ドアの操作

①「入館証」を「入口」と「出口」で、一人ずつ操作してください。

地下道から入る場合は「地下道入口」での操作が必要です。

②「入館証」の磁気のある面を左にして、上から下へおろしてください。

③赤ランプがついたときは再度やり直してください。

④数回行ってもドアが空かない場合は医学分館カウンターへ申し出てください。

9. 「入館証」の登録手続き

以下の手続きは継続して医学分館を利用されたい方の申請方法です。

(1) 入館証交付の流れ



(2) 入館証登録申請手続き



(3) 「入館証」(磁気カード)の交付・受領

医学分館でお受け取りください。その際、「入館証登録申請書」の「受領年月日」欄に受領月日と受領者のサインをしてください。

院生、学生の場合は受取る際に、学生証を提示してください。

(4) 受付・交付時間

月曜日 ～ 金曜日 9時から20時まで(夏季期間は17時まで)

(注意) 土曜日、祝祭日・振替休日、医学分館臨時休館日を除く。

(5) 「入館証登録申請書」記入例

フリガナ	セイリョウ タロウ	カードNo.	
氏名	星 陵 太 郎	利用証 No	0 1 2 3 4 5 6 2
学部 講座等	医学部 内線 9999 解剖学第一講座	教員 職員 研究生 学外 他 (助手)	所属長 認印
学籍番号	学生 院生博 院生修	年度入学	
学外研究者の場合の連絡先(上記以外の勤務先名) 電話 . .			
自宅(現住所) 〒 電話 . .			
申込年月日		1. 変更 2. 再発行	
受領年月日	印	 東北大学附属図書館医学分館 入館証登録申請書	

ヨミをカタカナ、又はローマ字で記入。

図書館「利用証」の番号

学部、講座、教室、内線を記入。

身分は選択し、具体的な身分と「他」の場合の身分を具体的に記入。

←学生・院生の場合記入。

学生、大学院生のどちらかを選択。入学年度記入。

←所属長が認めた学外研究者の場合記入。

←現住所を記入。

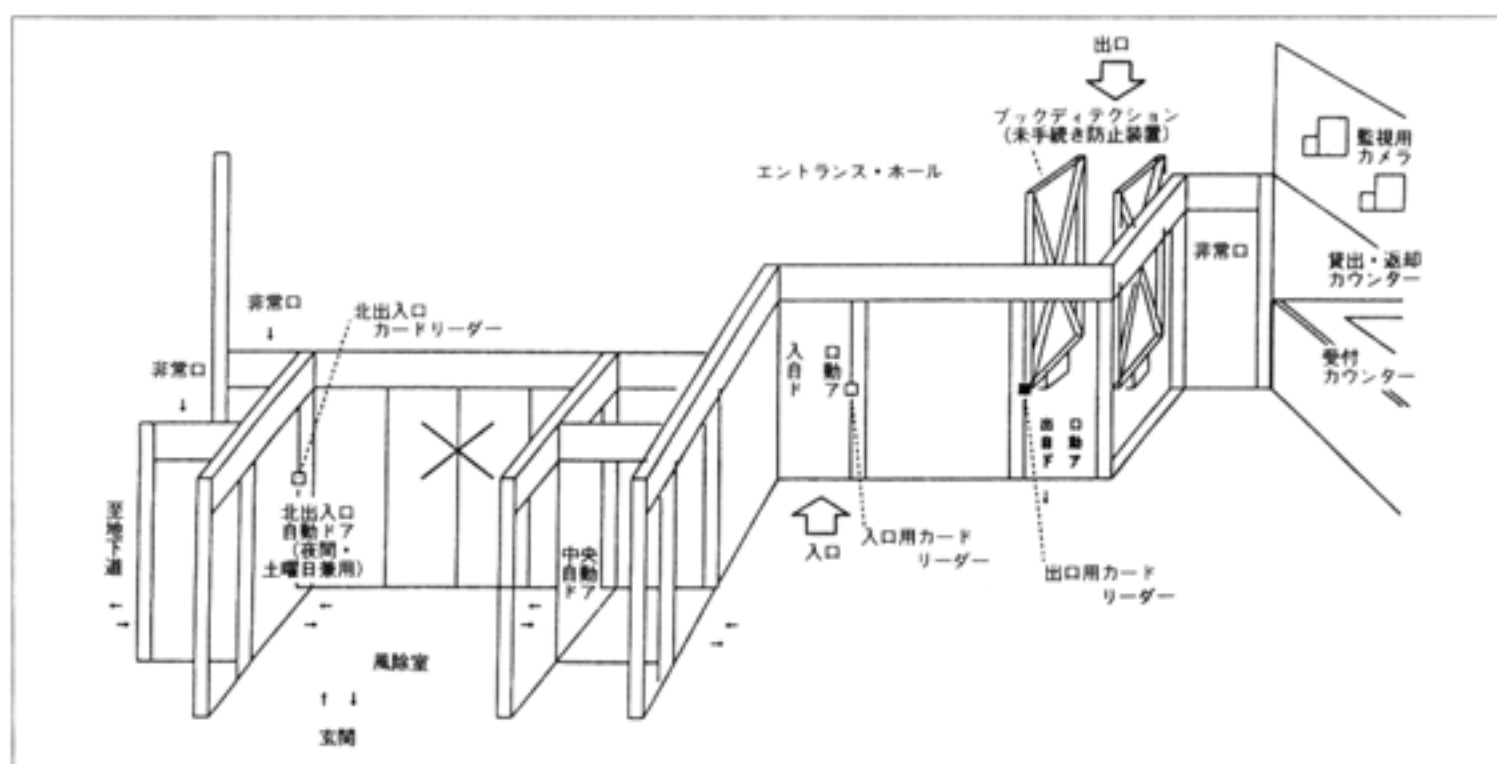
(注意) 身分欄の「学外」は星陵地区の講座・部門等の長が認めた学外研究者です。

(6) 「入館証」



所 属 氏 名
1. このカードは他人に貸与又は譲渡することはできません。 2. 紛失・破損した場合はただちに下記へ届け出てください。 3. 卒業・退職・転出等の場合はただちに下記へ届け出てください。
東北大学附属図書館医学分館 〒980 仙台市青葉区星陵町1-1 電話 022-274-1111 内線 3709
0 2 7 5 0

医学分館入退館管理システム概要図



(医学分館運用掛長 阿部佳市)

第65回日本医学図書館協会総会

標記総会が去る5月26日(木)、27日(金)の2日間の日程で当番館「北里大学図書館」により、東京港区の八芳園を会場として協会加盟館105館から館長、主任司書及び名誉顧問・賛助会員等230数名が参加し盛大に開催された。

総会では、来賓としてご列席された文部省学術国際局学術情報課長長谷川裕恭氏、韓国医学図書館協議会顧問金宗會氏から祝辞を頂き、続いて協会奨励賞の授与式が行われた。

総会は、第1日目「司書会議」第2日目「総会」として運営されたがその概略について紹介する。

第1日「司書会議」

司書会議では、平成5年度事業報告(案)

平成5年度決算(案)、平成6年度事業計画(案)、平成6年度予算(案)及び各地区の活動状況について報告が行われた。

続いて「医学図書館の自己点検・自己評価」のテーマでシンポジウムが行われ、次のシンポジストから①図書館情報大学助教授：永田治樹氏「医学図書館における自己点検・自己評価の実施」②日本医科大学図書館事務室長補佐：殿崎正明氏「Research Frontと教育カリキュラムへの対応」③慶應義塾大学文学部図書館情報学科助教授：糸賀雅児氏「自己評価に向けた図書館統計の活用」④東京慈恵会医科大学医学情報センター助教授：裏田和夫氏「医学図書館経営の観点から」について発

表があり、シンポジストと参加者間で種々の質疑応答、意見の交換等が行われ、活発なシンポジウムであった。

この総会で受賞された2名の方から以下の研究発表が行われた。

1) 助成金研究発表

東京大学医学図書館：大山努氏「今後の図書館建築のあり方」

2) 奨励賞受賞発表

東京慈恵会医科大学医学情報センター：北川正路氏「コンピュータネットワークの必要性和実現にむけて」

第2日「総会」

開会の挨拶ののち、名誉顧問、会友、新任館長、新任主任司書、永年勤続表彰者の紹介並びに協会奨励賞の授与に続き、総会議題の審議に入り①平成5年度事業報告（案）②平

成5年度決算（案）③平成5年度監査報告④平成6年度事業計画（案）⑤平成6年度予算（案）⑥会則改正⑦本協会の法人化⑧次期会長の選出⑨次期理事の選出⑩次期監事の選出⑪名誉顧問の推戴⑫北海道医療大学（東日本学園大学）総合図書館の入会加盟について審議され承認された。

なお、次期会長に東邦大学医学部図書館長：川村貞夫氏が選出され、新理事と共に会則改正に伴う本協会の新たな諸活動の展開が期待された。

最後に、日本医学図書館協会会長：開原成允氏の「これからの医学図書館」について特別講演があり、次期当番館（聖マリアンナ医科大学附属図書館）を決定し総会を終了した。

（医学分館）

平成6年度目録システム地域講習会

平成6年度目録システム地域講習会は、7月18日(月)から22日(金)までの5日間の日程で、当館を会場に学内外から16名の受講者が参加して開催された。

本講習会は、学術情報センターで実施している目録システム講習会のほか、同センターと開催大学の共催で実施されるもので、「目録業務担当職員にシステムの運用に関する知識・技術を習得させる」ことを目的としている。

講義及び実習は、学術情報センターの佐藤初美講師をはじめ本学の講師陣によりカリキ

ュラムに沿って「目録システム概論」、「目録検索総論」、「登録総論」、「図書登録」「雑誌登録」等の内容で実施された。

実習では、情報管理課から16台の端末機の提供を受け、講師陣のほかに和漢書、洋書両目録情報掛の全員にも実習補助者として全面的に協力を得、多大の成果を挙げた。

最後に、学術情報センターより講師の派遣、テキスト・資料の配布等種々ご配慮いただき深く感謝するとともに、講師陣、実習補助者及び様々協力いただいた館員各位に紙面を借りて心からお礼申し上げます。

人 事 異 動

平成6年10月31日現在

発令年月日	旧 官 職	氏 名	新 官 職	備 考
6.4.1	医学分館整理掛	芳 賀 博	仙台電波工業高等専門学校図書係長	昇 任
6.7.31	事務補佐員（情報サービス課閲覧第一掛）	新井山 郁 子		退 職
6.8.1		岸 上 ゆう子	事務補佐員（情報サービス課閲覧第一掛）	採 用

会 議

◎学 内

6.7.11 長期計画に関する検討委員会
（第1回）

6.8.1 平成6年度第2回分館長会議

○協議事項

(1) 平成6年度図書館資料費の配分について

(2) その他

○報告事項

(1) 第41回国立大学図書館協議会について

(2) その他

6.8.2 長期計画に関する検討委員会
（利用者サービス部会）

◎学 外

6.8.10 外国雑誌センター館会議
（於：文部省）

6.9.21～22 第49回東北地区大学図書館

協議会総会（於：東北薬科大学）

6.10.19～20 第68回国立七大学附属図書館協議会

第27回国立七大学附属図書館事務
部課長会議（於：北海道大学）

6.10.26 文献複写に係る著作権問題特別
委員会（於：東北大学）

6.10.26 国立大学図書館協議会受賞者選
考委員会（於：東北大学）

6.10.26 図書館情報システム特別委員会
（於：東北大学）

6.10.27 国立大学図書館協議会理事会
（於：東北大学）

6.10.27 国立大学図書館協議会常務理事
会（於：東北大学）

編 集 後 記

本号は、附属図書館（本館）資料の再配置を特集しました。資料の増加に伴う書庫の狭隘化、利用者の図書館利用の不便さを解消すべく、本館では、電動集密書架の設置工事を行ってきました。

図書館商議会では、附属図書館書庫内資料の再配置等に関する検討委員会を設置して検討を重ね、商議会でも慎重に審議した結果、結論を得たものです。

資料の移動作業を続けながら、利用者の強い要望に応え、去る5月利用再開したばかりですが、利用者にとっても、図書館スタッフにとってもよりよい図書館になればと願う次第です。

最後に、研究に仕事にお忙しいなか、特に昨年と一転して連日真夏日という猛暑のなかご寄稿いただいた方々に心からお礼申し上げます。（T）

東北大学附属図書館報「木這子」 第19巻 第2号（通巻68号） 発行日 平成6年10月31日

発行人 高橋 裕 広報委員長 伊藤則男

発行所 東北大学附属図書館 仙台市青葉区川内 電話 代表 222-1800 (2440)